

公益信託山村富美記念女性自然科学者研究助成基金
平成22年度研究助成「山村フェロ」助成候補者募集要領

1. 趣 旨

優れた女性研究者に、研究生活の初期において自由な発想に基づき主体的に研究に専念する機会を与えることの重要性に鑑み、博士の学位を有する研究者を「山村フェロー」に採用し、研究助成金の給付を行う。

2. 助成対象分野

自然科学（対象範囲は化学一般並びに化学に関連ある物理学及び生物学とする）の基礎的研究分野とする。

3. 助成対象者

平成22年4月1日現在で博士の学位を取得している女性研究者（国籍を問わない）で、常勤職に就いていない者とする。なお、一時的に研究生活から離れていた者も応募できる。

4. 研究に従事する機関

わが国の大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国公立研究機関または独立行政法人、特殊法人若しくは営利を目的としない財団が設立する研究機関。なお、博士号を取得した研究機関以外で研究に従事することが望ましい。

5. 採用期間

2年以内（平成22年4月以降）

6. 研究助成金（委任経理は認めない。）

年額 200万円（3ヶ月毎に50万円を支給。）

7. 採用予定数

2名程度（新規）

8. 応募方法

応募手続きに従い、申請書および所定の書類を整えて受託者宛に送付する。

応募手続き、申請書用紙は中央三井信託銀行のホームページからダウンロードする。

http://www.chuomitsui.co.jp/koueki/k_topm.html（A4サイズ、片面で使用のこと。）

9. 応募締切日〔当日消印有効〕

平成22年3月31日（水曜日）〔締切日を過ぎた申請は審査の対象としない。〕

10. 選考方法

選考委員によって審査のうえ、当基金運営委員会で決定する。面接を行うことがある。

11. 選考結果の通知

平成22年7月後半～8月前半頃応募者に直接通知する。

12. 助成金の交付

初回のみ平成22年8月後半～9月前半頃。原則として6、9、12、3月に3ヶ月毎支給。

但し、受給期間中に常勤職に就く等受給資格を喪失した場合は翌月より支給を停止する。

13. 研究成果の報告

平成24年9月迄に遅滞無く研究報告書（外国籍の方の場合は英語でも可）を提出する。

14. 問合せ及び応募書類送付先（受託者）

〒105-8574 東京都港区芝3-33-1

中央三井信託銀行本店法人営業部公益信託課 山村基金担当 齋藤 正実

TEL:03-5232-8911 FAX:03-5232-8919 MAIL:Masami_Saito@chuomitsui.jp

< 「山村フェロー」助成応募手続き >

1. 応募時の提出書類（*通数を間違えないよう注意のこと。）

申請書：別紙様式（A4サイズ）4通<（正）1通、（写）3通>

主要研究論文の別刷（（写）でもよい）3編以内<各4通>

最も主要な研究論文の要旨4通（2000字以内）

<（正）1通、（写）3通>（共同研究の場合は、申請者が論文中のどの部分を担当したかを明確に記すこと）

現在の研究指導者の推薦書4通<（正）1通、（写）3通>

今後の研究指導者の意見書（前記と同一人の場合は省略可）4通
<（正）1通、（写）3通>

在日外国人の場合は、日本に在住を許可されていることを証明する書類（またはその（写））1通

選考結果の通知先（郵便番号・住所・所属機関・氏名等を宛名シールまたは6cm×10cm程度の同種の用紙に記入。）1枚

2. 申請書記載・提出上の注意

- (1) 上記1. の「最も主要な研究論文の要旨」は、印刷公表論文2篇以上にまたがるものでもよく、どの部分をどのような形で発表したか分かるように記すこと。
- (2) 申請書の「8.これから行なおうとする研究計画」は、具体的であることが望ましい。なお、本文（除くタイトル）は日本語2000字以内に纏めて記載すること。
- (3) 非常勤の職に就いているかまたは就こうとしている申請者は、「3. 職歴」の欄に、必ず申請年の4月以降における「就労の状況」、「就労時間」、「報酬の概算額」等を記載すること。
- (4) 応募書類の提出にあたっては、の申請書(正)には から の(正)を**順番にセット**し、の申請書(写)3通にはそれぞれ、 から の(写)を**それぞれ順番にセット**のうえ を忘れずに添えて提出して下さい。
- (5) **（写）や宛名シール等の送付漏れ等不備が多いと受付いたしません**ので、提出前に必ず再確認ください。

以 上